

# PRESS RELEASE

工学院大学  
工学院大学附属中学校・高等学校



学校法人 工学院大学 総合企画部広報課  
〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2  
TEL: 03-3340-1498 / FAX: 03-3340-1648  
e-mail: gakuen\_koho@sc.kogakuin.ac.jp

報道関係各位

2016年7月21日

## 工学院大学競技プログラミングチーム“KogCoder”が ACM-ICPC 国際大学対抗プログラミングコンテスト 2016 アジア地区つくば大会に出場

工学院大学(学長:佐藤光史、所在地:東京都新宿区/八王子市)学生プロジェクトの一つ、競技プログラミングチーム“KogCoder”が国際大学対抗プログラミングコンテスト2016アジア地区つくば大会(開催期間:2016年10月15~16日/会場:つくば国際会議場)に出場することが決定しました。

国内予選(2016年6月24日にインターネット上で開催)は93大学384チームが出場し、工学院大学からは3チームが出場。2016年4月に「システム数理学科」「情報通信工学科」を新たに開設し、生まれ変わった情報学部の学生たちで構成するチーム「kog」が37位に入り、見事、アジア地区つくば大会への出場を決めました。

■競技プログラミングチーム“KogCoder”とは  
(設立年:2015年/部員数:26名)

競技プログラミングを通して他大学の競技プログラマーとプログラミングの能力を競い合います。

プログラミングに取り組みながら、アルゴリズムやデータ構造などの専門知識をメンバー全員で身につけます。



ACM-ICPC 国際大学対抗プログラミングコンテストとは・・・

ACM (Association for Computing Machinery) という計算機学会が主催する、International Collegiate Programming Contest (国際大学対抗プログラミングコンテスト) という名前のプログラミングコンテスト。同じ大学で3人一組のチームを作り、チームでプログラミングと問題解決の能力を競う大会で、世界で毎年3万人以上が参加する大会に成長しています。

世界大会は各国で開かれる地区大会を勝ち抜いたチームが、大学を代表して腕を競います。世界大会には、一つの大学から1チームしか参加できません。そのため、大学対抗プログラミングコンテストと位置づけられています。

<取材に関するお問い合わせ>

学校法人 工学院大学 総合企画部広報課/担当:堀口・関根  
TEL: 03-3340-1498/e-mail: gakuen\_koho@sc.kogakuin.ac.jp